

インタラクティブ・ ティーチングを 教室に持ち帰ろう。

東京大学准教授

栗田 佳代子氏

gaccoで過去最高の人数が受講したインタラクティブ・ティーチングの企画と講師を務める。東京大学で将来教育分野に進みたい学生に向けたフューチャーファカルティプログラムを開講し、大学生・大学院生のみならず日本全国から多くの教員が受講している。

インタラクティブ・ティーチングでは「聞くだけの授業は、終わりにしよう」をテーマに授業へのアクティブ・ラーニングの導入、児童・生徒の動機付け、授業設計の手法、インストラクショナルデザイン、評価手法について紹介している。

著作物「インタラクティブ・ティーチング—アクティブラーニングを促す授業づくり」(河合出版)「博士になったらどう生きる?」(勉誠出版)など。

株式会社ビズコム 代表取締役

鹿野 晴夫氏

2000年の会社設立以来、日本を代表する数々の大手企業で、一度に数百名を対象にしたグローバル人材育成研修を多数担当。インタラクティブな講義方法は、評価に厳しい研修担当者からも絶大な支持を得ている。2004年からは、教授者に必要とされる能力の保有を証明する世界的な認定資格CTT+(Certified Technical Trainer)のスキル定義を講師育成に活用し、「教える技術」の評価育成手法を開発。全国の学校や教育委員会からの依頼で、中学・高校・高専・大学・専門学校教員を対象とした研修(アクティブラーニング、コミュニケーション、英語指導法など)を実施、教員の累計受講者は1万名を超える。著作物「対話力を伸ばすビジネスコミュニケーション講座」(日経BP)など、60点以上。

スケジュール

12月1日(金)

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:50 開会挨拶、フォーラムの趣旨説明
- 13:50~15:20 模擬授業 (政治経済、化学、電気、機械)
- 15:30~17:00 CTT+ワークショップ [鹿野氏]
- 17:00~17:20 振り返りと共有
- 19:00~ 情報交換会(仙台市内)

12月2日(土)

- 9:00~9:30 受付
- 9:30~9:50 開会挨拶、フォーラムの趣旨の説明
- 10:00~11:30 模擬授業 (政治経済、化学、電気、機械)
- 11:30~12:10 外部講師による模擬授業の講評
[栗田氏・中村氏によるクロストーク]
- 12:10~13:20 昼食休憩
- 13:20~15:20 インタラクティブ・ティーチングのワークショップ
[栗田氏・中村氏]
- 15:30~15:55 仙台高専の取り組み紹介
- 15:55~16:00 閉会宣言・解散

申し込み・お問い合わせ先

〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山48
仙台高等専門学校 企画室 研究支援係
TEL 022-381-0252 FAX 022-381-0249

E-mail kikaku1@sendai-nct.ac.jp

12月1日(金)、2日(土) どちらか1日のみの参加も可能です。
ご氏名、所属先、参加日(1日のみ/2日のみ/両日)、情報交換会への参加の有無をご記入の上、上記メールアドレスまでお申し込みください。

仙台高専ホームページからも申し込み可能です。

URL <http://www.sendai-nct.ac.jp/news/2017/10/29/newly-004277.php>

2017. 12.1~2

12月1日(金) 13:00~17:20

12月2日(土) 9:00~16:00

仙台高専名取キャンパス

総合科学教育棟2階 大教室

[名取] 駅下車 徒歩20分

※名取駅—仙台高専間でシャトルバスを運行します

参加費

無 料

 (情報交換会を除きます)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校
National Institute of Technology, Sendai College

後援：宮城県教育委員会